

2013. **4.14** 日 12:00-12:50

パシフィコ横浜 会議センター 3F [303]

横浜市西区みなとみらい1-1-1

認知症診断に **IMP脳血流SPECT** を活かす

司会

井上 優介 先生 北里大学 医学部 放射線科学 画像診断学 教授

演者1

「3D-SSP解析およびZSAMの活用方法」

石井 一成 先生 近畿大学医学部 早期認知症センター 教授

演者2

「3D-SSP解析およびZSAMの臨床応用」

蔭山 博司 先生 函館新都市病院 脳神経内科 科長

ランチョンセミナーは、
整理券制となります。

整理券はセミナー開始10分後に無効となります。

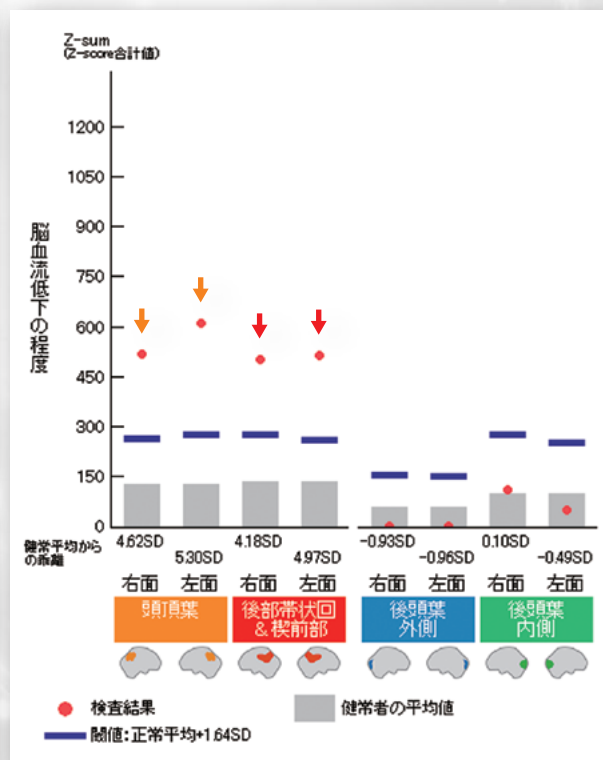
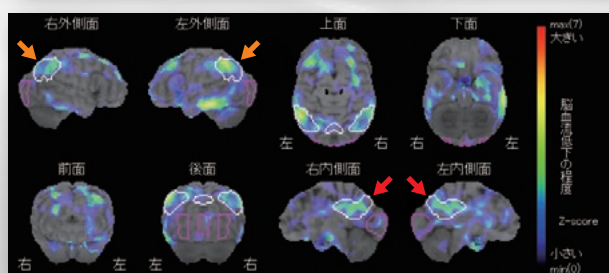
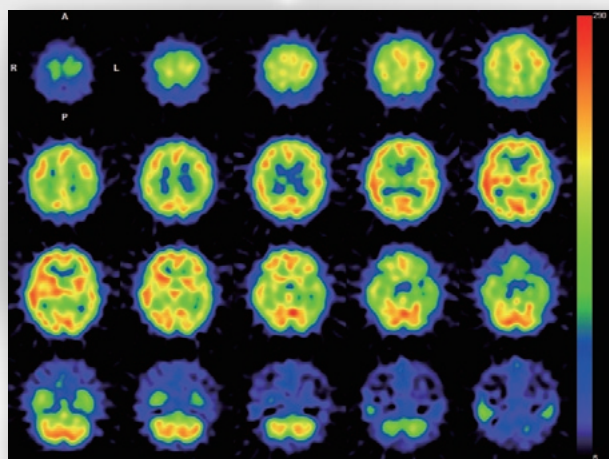
【配布場所】「会議センター1階」および「アネックスホール」

【配布時間】セミナー開催日当日の7:15~11:45(整理券がなくなり次第配布終了)

認知症診断にIMP脳血流SPECTを活かす

3D-SSP解析 Z-score画像の読影補助ソフトウェア

ZSAM: Z-score summation analysis method



About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行ってきたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

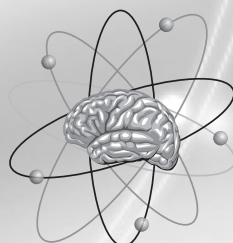
日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F

日本コンベンションサービス株式会社内

E-mail: infojcnn@convention.co.jp

Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302



JCNN